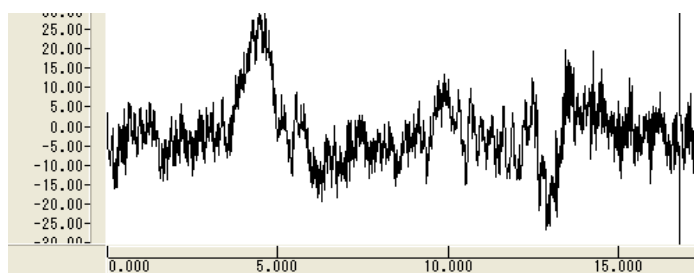




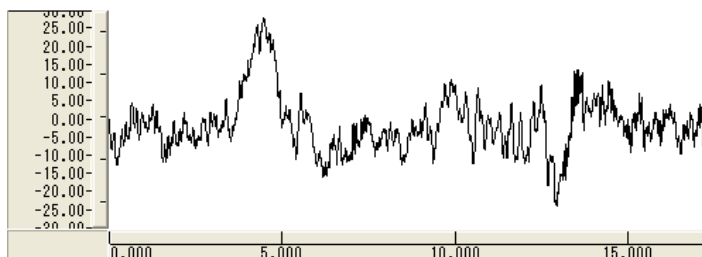
・平滑化微分点数による波形の違い

単純移動平均を例にして、波形が平滑化微分点数によってどのように変化するかを説明します。

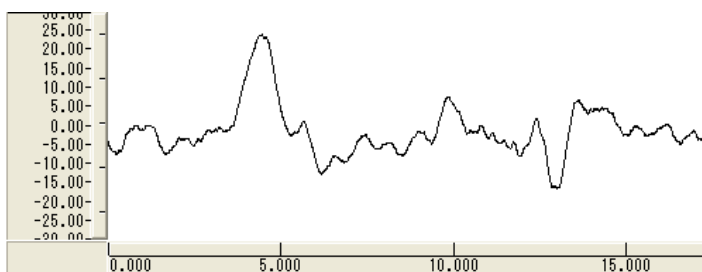
原波形



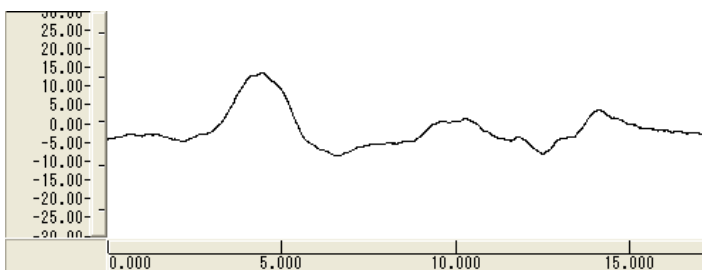
平滑化微分点数 = 5 点



平滑化微分点数 = 51 点



平滑化微分点数 = 201 点



平滑化微分点数を大きくするに従って、波形の縦幅が小さくなり、山の起伏がなだらかになっていることがわかります。

包絡線やコヒーレンス・ピーク検索を行う場合は、この平滑化微分が行われた後の波形(上記のような波形)を用いて処理が行われます。